



わたしたち中台中学校バレーボール部は1年生7人、2年生3人、3年生28人の女子計38人で、土・日曜日もなく、ほぼ毎日のように練習や対外試合をしています。

部全体の目標に「県大会出場」を掲げて、日々の練習内容は先生と部員で話し合いながら決めてきました。パスなど基本動作の練習からスパイクやレシーブの動きを確認する応用練習、そして試合形式の実戦練習へとつながる一連の練習を日々繰り返しています。

練習や対外試合の中で、チームが常に心掛けているのは、一つ一つのプレーに仲間への思いやりを込めてボールをつなぐことです。例えば、レシーブはトスを上げやすい山なりのボールをセッターへ返すこと、誰が取るのか迷う所へ来たボールは、譲り合わずに、取る意思表示や取れる人への指示をしてボールをつなぐことなどです。

その積み重ねの結果、昨年の春に念願の県大会出場を果たしました。好成績を残した先輩たちが夏に引退。自分たちも結果を出さなければ…とプレッシャーを感じる中、11月に成田市・栄町・富里市の中学校が参加して市文化祭バレーボール大会が行われました。結果は惜しくも準優勝。それでもチームの自信になりました。

今の目標は、7月に行われる印旛都市の大会で45校中ベスト2に入り、2年連続で県大会出場を果たすことです。県大会の常連校になることを目指し、一生懸命練習に励みます。



佐藤 未来 部長(3年生)

部員の数が多く自分の声が全員に届きにくいので、同学年の仲間に手伝ってもらっています。



2人1組でパスの練習



ネット際での競り合い

「作品に愛を込めて」

わたしたち「水彩画群青会成田」は、毎月第1・3木曜日に玉造公民館で水彩画を描いているサークルです。2006年に結成され、菫浦みえこ先生と、先生の息子である菫浦千裕先生に指導していただいています。

毎年4月に群青会が開催する展覧会に作品を出すため、8月から作成に取り掛かります。作品の題材は自由で、風景・家族・ペット・野菜など、自分の描きたいものを、写真を見ながら描きます。5〜7月は、写生会やデッサンの勉強会、食事会などを行っています。

技術的な指導のほかに、先生が何よりも大事だと言っているのは、絵に対する愛情。わが子を育てるような思いで大切に描くよう、指導されています。描くに連れて、作品に対する思い入れが増し、細かい部分まで丁寧に描こうという思いが湧いてきます。どのように色を表現するかなどで悩むこともありますが、8カ月かけて完成させたときは、何ものにも代え難い達成感を味わうことができ、作品は自分の宝物になります。

展覧会では、足を運んでくれた家族や友人から「遠くから見ると



丁寧に色を塗り重ねる



4月の展覧会に出した作品と共に

水彩画群青会成田

写真かと思うくらい、色や遠近感が表現できていて驚いた「何回も色を塗り重ねて、細部にまでこだわって描いていることに感動した」などの感想をもらいました。知り合い以外でも、展覧会を見て群青会のファンになり、毎年来てくれるようになったという人もいます。とてもうれしく、次の作品を描くのに励みになります。また来年、新たな宝物が出来るように、思いを込めて描いていきたいと思えます。



かなな  
寺田 柑菜ちゃん(1歳)大清水

いろいろなしぐさをどんどん見せてくれます。これからも成長が楽しみです♥



かなで  
飯田 奏くん(7カ月)吉岡

おじいちゃんの事が大好き!健康で人に優しく育ててほしいです。



しんのすけ  
星野 真之介くん(1歳)公津の杜

いつもニコニコ笑顔でみんなを楽しませてくれるひょうきん者です!

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503